

介護福祉士国家試験 結果通知の見方

受験者全員に、可否の結果通知書を送ります。

なお、やむを得ない理由で欠席したパートがある場合は、欠席したパートは採点されません。全パートを欠席した場合は、結果の通知は発送されません。

介護福祉士国家試験に合格するためには、合格基準点以上の得点であること、11試験科目群すべてにおいて得点があることの2つ条件を満たすことが必要です。

また、今回試験から、総得点による判定で不合格になった場合、パート別の試験結果の判定を行います。パート合格した場合、そのパートについて、翌年・翌々年まで受験を免除することができます。パート合格するためには、パート別の合格基準点以上の得点であること、パートを構成する試験科目群すべてにおいて得点があることの条件を満たすことが必要です。 **参考:出題基準・合格基準「介護福祉士国家試験合格基準」**

結果通知書の見方は、以下の例を参考にしてください。

例1. 全パートを受験し、合格した場合の結果通知(サンプル) ※合格基準点含め、全て例示しています。

サンプル

第K38-000001号

介護福祉士国家試験合格証書

受験番号 K010-00001

氏名 介護太郎

上記の者は 第38回介護福祉士国家試験に合格したことを証する

令和 8年3月16日

公益財団法人社会福祉振興・試験センター
理事長 橋本 正明

介護福祉士国家試験結果通知書



〒150-0002
東京都渋谷区渋谷 1-5-6
SEMPOビル

介護太郎様
(03)3-00001/327-000001

第38回介護福祉士国家試験に合格したので、その結果を次のとおり通知します。

令和8年3月16日
公益財団法人社会福祉振興・試験センター
理事長 橋本 正明

● 全パートの総得点による試験結果 合格

あなたの得点 96点 (合格基準点70点 / 総得点125点)

※ 総得点の判定により合格のため、パート別の判定は行っていない。

パート	試験科目群	科目群得点	
		科目得点	科目数
A	① 人間の尊厳と自立	10点	2点
	② 介護の基本	8点	8点
	③ 社会の理解	9点	4点
	④ 人間関係とコミュニケーション	7点	3点
B	⑤ 生活支援技術	18点	
	⑥ ことばからのしくみ	12点	
	⑦ 発達と老化の理解	8点	
	⑧ 認知症の理解	8点	
C	⑨ 障害の理解	9点	
	⑩ 医療的ケア	3点	
	⑪ 介護過程	2点	
⑫ 総合問題		10点	

※ ①、③は、それぞれ2科目で1科目群とします。
※ 上記以外の事項については、お答えできません。

① 介護太郎さんの試験結果は「合格」です。

また、介護太郎さんの得点は96点で、今回試験の合格基準点（70点）以上の得点であることが確認できます。

※ 総得点の結果で合格した場合、パートごとの判定は行いません（パートごとの試験結果はありません）

② この欄で、試験科目群（及び科目）別の得点を確認することができます。

Aパートの①は、「人間の尊厳と自立」と「介護の基本」の2つの科目で、1つの科目群となっています。

介護太郎さんは、「人間の尊厳と自立」が2点、「介護の基本」が8点なので、科目群の得点は10点です。

例2. 全パートを受験し、不合格の場合の結果通知(サンプル) ※合格基準点含め、全て例示しています。

サンプル

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-5-6 SEMPOSビル

親展 重要

カイコ ジェロウ 介護次郎 様

K010-00002

第38回介護福祉士国家試験

(差出人) 00002
公益財団法人社会福祉振興・試験センター
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-5-6
(電話) 03(3486)7521(試験室)
(ホームページ) <https://www.sssc.or.jp/>

介護福祉士国家試験結果通知書

令和8年3月16日

公益財団法人社会福祉振興・試験センター
理事長 橋本 正 明

第38回介護福祉士国家試験の結果、不合格となりましたので通知します。

受験番号	K010-0002
氏 名	介護次郎

1. 全パートの総得点による試験結果 **不合格**

あなたの得点	65点
合格基準点/総得点	70点 / 125点
無得点科目群	有 ※右ページ参照。

※ 総得点の判定により不合格のため、以下のとおり、パート別の判定を行っています。

2. パート別の試験結果

パート	第38回試験結果		受験免除の有効期限	
	あなたの得点 (合格基準点/総得点)	無得点科目群	第39回	第40回
A	パート合格 37点 (35.01点/60点)	無	○	○
B	パート不合格 23点 (22.93点/45点)	有		
C	パート不合格 5点 (12.06点/20点)	無		

※ パート別の合格基準点は、小数点以下第2位までを記載しています。
※ ○のついている試験回の受験を免除することができます。

第38回試験の得点等

パート	試験科目群	科目群得点	得点割合
A	① 人間の尊厳と自立	5点	2点
	介護の基本	7点	3点
	② 社会の理解	7点	3点
	③ 人間関係とコミュニケーション	9点	6点
B	④ 生活支援技術	16点	
	⑤ こころとからだのしくみ	10点	
	⑥ 発達と老化の理解	3点	
	⑦ 認知症の理解	6点	
C	⑧ 障害の理解	4点	
	⑨ 医療的ケア	*0点	
	⑩ 介護過程	2点	
	⑪ 総合問題	3点	

※ ①、②は、それぞれ2科目で1科目群とします。
※ *は、無得点科目群です。
※ 上記以外の事項については、お答えできません。

重要 この通知は大切に保管してください
今回の試験結果通知に記載されている受験番号等や、パート別の試験結果は、次回以降の受験申し込み手続きに必要ですので、試験が終わった後も、この通知は大切に保管してください。

① 総得点による試験結果の記載欄

② パート別の試験結果の記載欄

③ 試験科目群(及び科目)別の得点が記載

④ 重要な注意事項

① 介護次郎さんの試験結果は「不合格」です。

1. 全パートの総得点による試験結果 **不合格**

あなたの得点	65点
合格基準点/総得点	70点 / 125点
無得点科目群	有 ※右ページ参照。

※ 総得点の判定により不合格のため、以下のとおり、パート別の判定を行っています。

介護次郎さんの全パートの得点は65点で、今回試験の合格基準点(70点)以上ではないことが確認できます。また、無得点科目群「有」となっていますので、無得点(=0点)の科目群があったことがわかります。どの科目群が無得点であったかは、右のページの科目群別の得点に「*0点」と記載されています(③参照)。

総得点の判定で「不合格」だった場合、パート別の判定を行います(②参照)。

② パート別の試験結果を確認することができます。

2. パート別の試験結果

パート	第38回試験結果		受験免除の有効期限	
	あなたの得点 (合格基準点/総得点)	無得点科目群	第39回	第40回
A	パート合格 37点 (35.01点/60点)	無	○	○
B	パート不合格 23点 (22.93点/45点)	有		
C	パート不合格 5点 (12.06点/20点)	無		

※ パート別の合格基準点は、小数点以下第2位までを記載しています。
※ ○のついている試験回の受験を免除することができます。

パート別の合格基準点と無得点科目の見方

パート別の合格基準点は、小数点以下第2位までを記載しています。介護次郎さんの場合、パート合格するためには、以下のとおり得点が必要です。

- ・ Aパートの合格基準点は35.01点なので、36点以上の得点が必要です。
- ・ Bパートの合格基準点は22.93点なので、23点以上の得点が必要です。
- ・ Cパートの合格基準点は12.06点なので、13点以上の得点が必要です。

介護次郎さんは、Bパートを合格基準点(22.93点)以上得点しましたが、無得点科目群があるため、「パート不合格」となります。

受験免除の有効期限の見方

介護次郎さんは、Aパートのみ「パート合格」でした。

「パート合格」の場合、翌年・翌々年の受験を免除することができますので、Aパートは第39回・第40回の受験を免除することができます。第39回に再度受験申し込みする際には、「全パートを受験」するか、受験を免除できるAパート以外の「B・Cパートを受験」するか、どちらかを選択して申し込むことになります。

【注意】「不合格パートのみ受験」を選択し、どちらか1つだけの受験を選ぶことはできません。

介護次郎さんの場合は、Bパートのみ、Cパートのみの受験はできません。

不合格のB・Cパートを2つとも受験する必要があります。

※ 次回受験する際に、「全パート受験」を選択すると、今回と同様に、初めに「総得点による判定」を行い、そこで不合格の場合、次に「パート別の判定」を行います。今回合格したパートが、再度「パート合格」した場合、免除される期限が、翌年・翌々年まで延長されます。

③ この欄で、試験科目群（及び科目）別の得点を確認することができます。

第38回試験の得点等

パート	試験科目群		科目群得点	
				科目得点
A	①	人間の尊厳と自立	5点	2点
		介護の基本		3点
	②	社会の理解	7点	
	③	人間関係とコミュニケーション	9点	3点
		コミュニケーション技術		6点
B	④	生活支援技術	16点	
	⑤	こころとからだのしくみ	10点	
	⑥	発達と老化の理解	3点	
	⑦	認知症の理解	6点	
	⑧	障害の理解	4点	
C	⑨	医療的ケア	*0点	
	⑩	介護過程	2点	
	⑪	総合問題	3点	

※ ①、③は、それぞれ2科目で1科目群とします。

※ *は、無得点科目群です。

※ 上記以外の事項については、お答えできません。

Aパートの①は、「人間の尊厳と自立」と「介護の基本」の2つの科目で、1つの科目群となっています。

介護次郎さんは、「人間の尊厳と自立」が2点、「介護の基本」が3点なので、科目群の得点は5点です。

また、⑨の「医療的ケア」は、「*0点」と記載されていますので、無得点科目群であることがわかります。

介護次郎さんは、Bパートの合格基準点の条件を満たしていますが、無得点科目群があるため、Bパートは不合格となります。

④ 次回以降に受験申し込みされる際に、この試験結果通知に記載されている受験番号やパート別の試験結果が必要ですので、この通知は大切に保管しておいてください。